

東海道五十三次 27 番目の宿場



教育委員会 学校教育課、企画部 ブランド戦略課

2026(令和8)年9月25日

袋井市長定例記者会見資料

～官民共創で挑む、魅力的な地域クラブ活動の展開(Fまちプロジェクト)※1～

『ふくろい地域クラブ活動ポータルサイト』が完成

◇本市では、部活動の地域展開を「多種多様な活動による新しい放課後のカタチ」として子どもたちが自ら考え・選択し・挑戦できる環境づくりを推進する機会と捉え、本年度から「ふくろい地域クラブ活動・F活(エフかつ)」(※2)と「放課後活動・ふっくらぶ」(※3)をスタートさせ、官民共創によりクラブ登録数の増加など事業の拡大と推進を図っています。

◇事業の推進にあたり、各クラブの活動内容など子どもや保護者が知りたい情報を整理し、「どのように伝えるか」という課題解決に向け、市民有志が部活動に関するワークショップを立ち上げ、「リビングラボ」(※4)の手法を用いた保護者・クラブ運営者・民間事業者・大学生・市職員の対話から生まれた意見をもとに、使い手となる子どもとクラブのニーズを織り込んだ『ふくろい地域クラブ活動ポータルサイト』を完成させました。

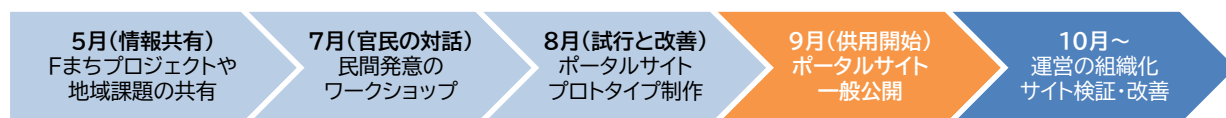
◇市民有志による中間支援団体が新しい放課後のカタチを見せるサイトの制作や運営は、県内初の取組となります。

【概要】

1. サイト名 : ふくろい地域クラブ活動ポータル
(<https://f-machi.com>)
2. 公開日 : 2026(令和8)年9月25日(金)
3. 運営主体 : Fまちプロジェクト市民サポーターズクラブ
(市と市民をつなぐ中間支援団体)



4. サイト開発と公開までの経緯 :



5. ポータルサイトの5つの機能 :

(1) クラブ検索	キーワード・活動エリア・曜日で絞り込み
(2) おすすめクラブ診断	質問に答えて、自分に合う活動を探せる
(3) クラブSNS・YouTubeの閲覧	日時・場所・費用に加え、動画やSNSで活動の雰囲気がわかる
(4) プロフィール編集・おしらせ投稿	運営者が情報を更新し、予定変更などを発信
(5) 共有Instagramへの投稿	運営者が管理画面から写真・文章を投稿

《参考》袋井市の部活動地域展開

中学校部活動の段階的縮小・終了

- 2027(令和9)年度 … 夏の大会・コンクール終了後、部活動は「平日のみ」に縮小。
- 2030(令和12)年度末 … 平日・休日ともに部活動終了。

※1. 「Fまちプロジェクト」の展開

- ✓ 部活動改革を子どもたちと地域の皆さんとの交流によるにぎわいの創出のきっかけと捉え、子どもたちと地元企業や地域社会をつなぐ「Fまちプロジェクト」を展開していきます。
- ✓ 魅力的な地域クラブ活動の展開(地域展開)を活かしたひとづくり・まちづくりを市民の皆さんと共創し、子どもたちが自分の放課後時間の過ごし方を自分で考え、選択し、挑戦できる環境づくりを進めています。

※2. 登録クラブ制度

- **ふくろい地域クラブ活動「F活(エフかつ)」** … 2026(令和8)年4月スタート
- ✓ スポーツクラブや文化芸術団体など様々な団体のうち、一定の要件を満たし、部活動の教育的意義や役割を継承・発展する地域クラブ活動をふくろい地域クラブ活動『F活』として登録する制度です。
- ✓ 活動の基本理念として「Fun・Friend・Favorite・Future」を掲げ、子どもたちが生涯にわたってスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保し、生徒の心身の健全育成等を図ることを目指しています。
- ✓ これまで学校部活動にあった種類・種目だけでなく、多種多様な団体から、活動先を選択することができます。

※3. 新しい放課後のカタチ

- **放課後活動「ふっくらぶ」** … 2026(令和8)年6月スタート
- ✓ 放課後の学校施設を利用して多彩な体験ができるよう、経験の有無に関わらず誰もが楽しく参加しやすい講座を展開する制度です。
- ✓ 生徒は自校で開催される活動に参加します。専門講師や地域の指導者が各中学校を巡回するので、活動に参加する生徒は、様々なスポーツや文化芸術活動を体験できます。放課後の学校で活動するので、送迎の負担もありません。
- ✓ 部活動やクラブチームに所属している生徒も参加できます。

※4. リビングラボ

- ✓ 市民・企業・行政・研究機関などの多様な主体が実際の生活圏や地域社会の中で協働し、社会課題の解決や新しい価値の創出を目指す「共創(オープンイノベーション)」の仕組みやその拠点。